

二中コミュニティ・スクールだより

～市川市立第二中学校学校運営協議会～
「夢・命・絆」

令和6年度第4号
(通算第19号)
会長 小林 俊之
(文責 野手 裕之)

「令和6年度第4回学校運営協議会」報告

令和6年12月13日(金)15時30分から、令和6年度第4回学校運営協議会が、委員11名の出席のもとで開催されました。

今回は2月21日(金)15時30分から、後期学校評価や学校関係者評価のほかに、次年度学校運営方針についてなどを協議する予定です。

次第

1. あいさつ
2. 生徒会本部役員との交流会
3. 協議
教職員の任用について
4. 報告及び意見交換
・学校の様子について

1. あいさつ

●杉山校長あいさつ

お忙しい中、また、お寒い中、ご出席いただきありがとうございます。

学校では今のところインフルエンザなどの影響もなく元気に生徒たちは過ごしています。

本日は生徒会との交流の場をもうけさせていただきました。昨年もこうした機会を頂き、とても有意義なものであったと思っています。

そして、協議としては教職員の任用に関してになりますので、どうぞよろしく願いいたします。

●小林会長あいさつ

今年度第4回学校運営協議会にお集まりくださりありがとうございます。

今回は、昨年同様、生徒会本部役員に来ていただいて、いろいろと意見をお伺いし、協議会の運営に反映してしていきたいと思っています。

今回の協議事項は教職員の任用に関してになりますが、委員の皆様から忌憚のないご意見を伺いながら、今後の学校運営に反映してきたいと思います。

さて、これからインフルエンザが猛威をふるう季節となり、3年生は受験を控え大変な時期ですが、健康に留意して頑張ってください。



2. 生徒会本部役員との交流会

昨年と同様、第4回の学校運営協議会では、生徒会本部役員との交流会（意見交換）が行われました。非常に有意義な時間で、今後も続けていきたいと思えます。

生徒会本部の取り組みなど（要旨）	学校運営協議会の意見など（要旨）
<p>二中をもっとよくしたいという気持ちとともに、生徒会本部の負担軽減と、主体的な生徒の参加のために、イベント委員会を設置しました。</p> <p>髪形などについて生徒の意見を聞いて校則の変更を検討するとともに、校則をわかりやすくしていきたい。</p> <p>アイデアボックスを通じて生徒の考えを募集していて、職員会議などで生徒の考えを、一層、伝えていきたい。</p> <p>S I C（ストップいじめキャンペーン）を推進していきたい。</p> <p>地域とのつながりを大切にしていきたいので、NFESを今後も開催したい。</p>	<p>生徒会の二中をもっとよくしていきたいという気持ちや多くの生徒が主体的に活動していけるような取り組みを進めていきたいということに対して、委員から、建設的に支持していきたいという意見が多くありました。</p> <p>校則の現状について、委員からの確認などを通じて、二中学生が、楽しく学校生活をしたいという気持ちと、風紀を自分たちでしっかりと律していきたいという想いを感じ取れました。</p> <p>NFESや防災訓練など、地域とのつながりを大切にしていきたいということが嬉しく思います。</p>

3. 協議

令和7年度の教職員の任用に関して協議を行いました。

まず、杉山校長から令和7年度の教職員の任用について提案があり、協議を経て教育委員会に提出する意見書が取りまとめられました。学校運営協議会からの要望としては、昨年度に引き続き、以下のようなものとなりました。意見書は12月中に提出する予定です。

- 生徒の主体性を大切にしてくれる教職員
- これからの時代に必要な資質・能力の育成を目指してくれる教職員
- 学校運営の改善などに対して柔軟に取り組んでくれる教職員
- 生徒の個性を理解して一人一人に寄り添ってくれる教職員
- 個性を尊重して、きめ細かい指導のできる専門性と意欲のある教職員
- コミュニティ・スクールの目的を理解し、尊重してくれる教職員
- 地域コミュニティのための活動にも意欲的に取り組んでくれる教職員

4. 報告及び意見交換

◎学校の様子について（大林教頭）

1年生の上野・浅草での校外学習、2年生の校外学習（企業訪問）とその後の発表会の様子について報告がありました。また、白百合学級の合同学習発表会についての報告がありました。そして、3年生が高校入試に向けて校長面接を行ったことの報告がありました。

委員からは、二中における学校の様子について、好意的な感想がありました。

◎地域学校協働活動について

今年度、学校教育目標「夢・命・絆」に関する講座を3つ開催しましたが、令和7年2月3日と4日に、1年生の授業で、絆を深めるために、「人とのかかわりあい」について考える「学校支援実践講座（交流会）」を実施します。今回で3年目となります。

地区自治連防災訓練について

11月17日（日）に菅野小学校において菅野・須和田地区自治会連合会の、また、12月8日（日）に真間小学校において真間地区自治会連合会の、防災訓練が行われました。起震車による地震体験の他に、煙中脱出訓練や消火訓練などが行われました。



菅野・須和田地区自治会連合会
AED講習の様子



真間地区自治会連合会
消火訓練の様子

～市川市PTA連絡協議会関連の報告～

11月28日（木）に、教育会館において、研究大会が開催されました。

78名（保護者48名、教員30名）が参加して、主に、6名程度のグループでの交流会を行いました。

参加者からは、「参加してよかった」「楽しかった」「勉強になった」という声が多くありました。

研究大会（交流会）を通じて、悩みが解消したという意見もあるものの、もちろん、解消していないという意見もありました。



課題解決に悩みながらも、「子どもたちのために」、PTA活動を含めて楽しんで欲しいと改めて感じました。



リニューアルされた市川市PTA連絡協議会のホームページ（左QRコード）もご覧ください。

12月14日（土）に、グリーンスタジオで、合唱フェスティバルが開催されました。11団体（合同チーム含む）による素敵な歌声が響き渡りました。



須和田の丘支援学校PTA（カンターレSUWADA）



一中ブロックPTA（Firstnik）



真間小PTA（真ん間Mia!）

市川市教育振興基本計画（第4期）について

令和6年1月に、市川市教育委員会から「第4期教育振興基本計画（令和6年度～令和10年度）」が公表されました。

第4期教育振興基本計画においても、第1期教育振興基本計画から継承されてきた基本理念「人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育」が継承されました。

なお、今回の教育振興基本計画では、「市川の教育の目指す姿」として、「互いに認め合い、自分の思いを実現できる子ども」と「誰もが幸せを感じ、ともに学び支え合う、家庭・学校・地域」という2つが示されました。このような考えをもとに、「子どもたち一人ひとりの可能性を引き出す教育の推進」、「学びの質の向上と学びの保障の実現」、「ともに支え合う学びの環境整備」の3つの基本方針と10個の目標が示されました。

以下は、骨子になります。詳細はホームページをご覧ください。



市川市教育委員会の教育振興基本計画のホームページへのQRコードです。



市川市民の花「バラ」を背景にしてみました¹。

¹ <https://www.photo-ac.com/main/detail/28652189>